

「パラペット[®]」の耐薬品性試験結果を示します。

条件付使用可の薬品の場合は使用条件に即した方法で、あらかじめ使用できるか、できないかを検討する必要があります。

酸

98% 硫酸	×
20% 硫酸	○
35% 塩酸	△
10% 塩酸	○
62% 硝酸	×
20% 硝酸	○
10% リン酸	○
10% クロム酸	△
80% ギ酸	×
99%以上 酢酸(氷酢酸)	×
10% 酢酸	○
10% 乳酸	○
クエン酸水溶液	○

アルカリ

28% アンモニア水	○
飽和苛性ソーダ水溶液	○
苛性ソーダ水溶液	○
炭酸ソーダ水溶液	○

洗剤等

シャンプー	△
漂白液	△
台所用洗剤の原液等	△

石油類

石油ベンジン	○
灯油	○
軽油	○
潤滑油	○
ディーゼル油	○
ソルベントナフサ	○
テレピン油	○
重油	△
ガソリン	△
エンジンオイル	△
ワックスリムーバー	△

フラン類

フラン	×
テトラヒドロフラン	×

ニトロ類

ニトロメタン	×
ニトロエタン	×

ニトリル類

アセトニトリル	×
アクリロニトリル	×

アミン類

エチレンジアミン	○
ジエチルアミン	○
ジメチルホルムアミド	×
アニリン	×

芳香族類、炭化水素類

n-ヘキサン	○
n-ヘプタン	○
n-オクタン	○
流動パラフィン	○
フェノール	×
トルエン	×
シクロヘキサン	×
ベンゼン	×
ニトロベンゼン	×
キシレン	×
m-クレゾール	×
脂環式炭化水素	×

無機塩

飽和塩化ナトリウム水溶液	○
飽和塩化カリウム水溶液	○
10% 食塩水	○
10% クロム酸カリウム水溶液	○

ケトン類

シクロヘキサノン	△
メチルイソブチルケトン	×
メチルエチルケトン	×
アセトン	×

- 全くあるいはほとんど影響しない。
- △ 若干の影響があるため、使用の際は注意が必要。
- × 大きく影響があるため、使用に適さない。

エーテル、エステル類

ジブチルフタレート	○
ジエチルエーテル	△
ジオクチルフタレート	△
メチルエーテル	△
イソプロピルエーテル	△
ギ酸エチル	×
酢酸メチル	×
酢酸プロピル	×
酢酸アミル	×
セロソルブ	×
メタクリル酸メチル	×
アクリル酸メチル	×
酢酸エチル	×
酢酸ブチル	×
プロピレンオキシド	×
ジオキサン	×

ハロゲン化炭化水素その他

四塩化炭素	△
クロロホルム	×
ジクロロメタン	×
二塩化エチレン	×
三塩化エチレン	×
クロロベンゼン	×

アルコール類

100% メチルアルコール	△
10% メチルアルコール	○
98% エチルアルコール	△
50% エチルアルコール	○
100% イソプロピルアルコール	△
10% イソプロピルアルコール	○
ブチルアルコール	○
フルフリルアルコール	×
ベンジルアルコール	×

アルデヒド類

40% ホルムアルデヒド	○
ベンズアルデヒド	△
フルフラール	×
ホルムアルデヒド	×
アセトアルデヒド	×

ガス

アンモニア	○
都市ガス	○
オゾン	○
酸素	○
窒素	○
炭酸ガス	○
塩素ガス	△

調味料、香辛料、飲料

サイダー	○
ビール	○
果実ジュース	○
ワイン	○
植物油	○
動物油	○
醤油	○
牛乳	○
ソース	○
酢	○
オリーブ油	○
ラー油	△

包装材料等

絶縁テープ	○
包装テープ	○
石膏	○
セメント	○

ペイント類

水性ペイント	○
油性ペイント	○
ラッカー	×

その他

海水	○
ジエチレングリコール	○
グリセリン	○
30% 過酸化水素水	○
エチレングリコール	△
整髪剤	△
殺虫剤	△
二硫化炭素	×

- 全くあるいはほとんど影響しない。
- △ 若干の影響があるため、使用の際は注意が必要。
- × 大きく影響があるため、使用に適さない。